

**追跡終了後コホート研究を用いた  
共通化データベース基盤整備と  
その活用に関する研究**

平成 25 年度 総括・分担研究報告書

研究代表者 玉腰 暁子  
平成 26 ( 2014 ) 年 3 月

目 次

<b>I. 総括研究報告</b>	
追跡終了後コホート研究を用いた共通化データベース基盤整備とその活用に関する研究：進捗報告.....	1
玉腰暁子	
<b>II. 分担研究報告</b>	
米国におけるデータアーカイブの研究利用：現状と課題.....	5
大橋靖雄、祖父江友孝、他	
統計行政におけるデータ利用の動向.....	8
大橋靖雄、祖父江友孝、他	
データアーカイブ利用に際して必要と考えられる研究倫理教育.....	11
辻一郎、磯博康、他	
ヒトに由来するデータ活用と知的財産・法的課題.....	14
磯博康、辻一郎、他	
大規模コホートデータにおける一意性の検討.....	17
祖父江友孝	
Japan Arteriosclerosis Longitudinal Study (JALS)データにおける一意性の検討.....	39
大橋靖雄、原田亜紀子、他	
疫学研究のデータアーカイブ化の試み.....	追 1
辻一郎、祖父江友孝、他	
<b>III. 資料</b> .....	53